目 次

本書の使い方…8

| 第 1 章 | 世界のなかの日本語・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | · 12 |
|-------|---|--|
| | 1. 日本語ってどんな言語? | . 12 |
| | 2. 学習者の日本語から、日本語について考える | · 15 |
| | 3. まとめ | |
| | コラム 01 学習者の生み出すことば | 19 |
| 第2章 | 音声(1) 一母音・子音・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | . 20 |
| | 1. 日本語の音 | . 20 |
| | 2. 日本語の母音 | . 22 |
| | 3. 日本語の子音 | · 24 |
| | 4. 音声と音韻 | . 28 |
| | 5. まとめ | . 29 |
| | コラム O2 音声研究? 温泉研究? | 31 |
| | | |
| 第3章 | 音声(2) 一拍・アクセント・イントネーション | . 32 |
| 第3章 | 音声(2) 一拍・アクセント・イントネーション | |
| 第3章 | | . 32 |
| 第3章 | 1. 拍 | · 32 |
| 第3章 | 1. 拍 ··································· | ·· 32 ·· 33 ·· 38 |
| 第3章 | 1. 拍 | 32 33 38 40 |
| | 1. 拍 2. アクセント 3. イントネーション 4. まとめ | ·· 32 ·· 33 ·· 38 ·· 40 ·· 42 |
| | 拍 | ·· 32 ·· 33 ·· 38 ·· 40 ·· 42 |
| | 拍 | 32 33 38 40 42 43 |
| | 拍 アクセント イントネーション まとめ コラムO3 カタカナは英語母語話者だったら簡単? 文字表記(1) 一文字の種類 日本語の文字は何種類? | 32 33 38 40 42 43 43 45 |
| | 拍 アクセント イントネーション まとめ コラムO3 カタカナは英語母語話者だったら簡単? 文字表記(1) 一文字の種類 日本語の文字は何種類? 文字の種類による特徴 | 33 33 38 40 42 43 43 45 47 |
| | 拍 アクセント イントネーション まとめ コラムO3 カタカナは英語母語話者だったら簡単? 文字表記(1) 一文字の種類 日本語の文字は何種類? 文字の種類による特徴 かなの正しい表記・正しい読み方 | 32 33 38 38 40 42 43 43 45 45 47 51 |

| 第5章 | 文字表記(2) 一漢字に関する基礎知識 54 |
|-----|---------------------------------------|
| | 1. 学習する漢字の数 54 |
| | 2. 漢字のイメージ 56 |
| | 3. 漢字の何を学ぶのか 57 |
| | 4. 漢字学習は同じことの繰り返し? 60 |
| | 5. 漢字系と非漢字系 61 |
| | 6. まとめ |
| | コラム 05 漢字は覚えるしかない?63 |
| | |
| 第6章 | 語彙・意味(1) 一語の定義・語彙量・語構成・語種 |
| | 1. あなたは語をいくつ知っていますか 64 |
| | 2. 語の定義と語構成 66 |
| | 3. 語種による日本語の印象 68 |
| | 4. まとめ 71 |
| | コラム 06 外国語の多用は外国人にわかりやすいか 72 |
| _ | |
| 第7章 | 語彙・意味(2) 一類義語・多義語・言語間の意味のずれ 73 |
| | 1. 語と語の関係 73 |
| | 2. 類義語 74 |
| | 3. 対義語 |
| | 4. 上位語と下位語・・・・・ 78 |
| | 5. 多義語と同音異義語 78 |
| | 6. 言語間の意味のずれ 80 |
| | 7. まとめ |
| | コラム 07 外国語の語とのおつきあい |

| 第8章 | 文法(1)一学校文法と日本語教育文法 | 87 |
|---------------|---|----|
| | 1. 日本語教育文法とは | 87 |
| | 2. 品詞 · · · · · · · · · · · · · · · · · · | 87 |
| | 3. 動詞の活用 | 92 |
| | 4. まとめ | 95 |
| | コラム O8 先生がキタナカッタ ?? ·································· | 96 |
| 第9章 | 文法(2) 一日本語の文と助詞 | 97 |
| | 1. 日本語の文の種類 | 97 |
| | 2. 格助詞 ····· | 98 |
| | 3.「は」と「が」 10 | 01 |
| | 4. まとめ | 05 |
| | コラム O9 良い例文を作る1 | 06 |
| 第 10 章 | 章 文法(3) 一時に関わる表現 | 07 |
| | 1. 文法で示すいろいろな要素 1 | 07 |
| | 2. 時間に関わる表現 1 ― テンス | 10 |
| | 3. 時間に関わる表現 2 - アスペクト 1 | 13 |
| | 4. まとめ | 17 |
| | コラム 10 テイルって難しい | 19 |
| 第 11 章 | 章 文法(4) 一視点に関わる表現 11 | 20 |
| | 1. 受動 (受け身) | 20 |
| | 2. 自動詞・他動詞 | 23 |
| | 3. 授受(やりもらい) | 27 |
| | 4. まとめ | 30 |
| | コラム 11 「ゴール!」の自動詞文 · · · · · · · · · · · · · · · · · · · | 32 |
| 第 12 章 | 章 文法(5) 一文末表現・単文から複文へ | 33 |
| | 1. 日本語の"微妙な"ニュアンスの違いについて | |
| | 2. 「みたいだ」と「かもしれない」 | |
| | 3. 単文から複文へ 1 | |
| | 4. 日本語学習者は複文の何が難しいのか | 38 |

| 5. まとめ |
|--|
| コラム 12 日本語 " だから " 難しい! |
| 第13章 文章・談話 |
| . • |
| 1. 談話のさまざまな種類 |
| 2. 結束性のある談話とは |
| 3. 文体とは |
| 4. まとめ |
| コラム 13 手話について考えたこと、ありますか? ······150 |
| |
| 第 🕇 4 章 ことばと社会(1) —敬語・待遇表現 |
| 1. 日本語教育ではなぜ「です・ます」体から教えるのか 151 |
| 2.「タメロ」と話し方(スタイル) |
| 3. スタイルシフト |
| 4. まとめ |
| コラム 14 役割語 |
| 第 15 章 ことばと社会(2) 一日本語のバリエーション |
| 1. 日本語にも種類がある? |
| · · · · · · · · · · · · · · · · · · · |
| 2. ことばの男女差、世代差 |
| 3. ことばの地域差 |
| 4. 相手によって話し方を変える |
| 5. まとめ・・・・・・・169 |
| コラム 15 表現したい自分を表現できるように |

参考文献・参考 URL…171

索引 ··· 175

著者紹介 ··· 179

*1 世界のなかの日本語

この章のポイント!

私たちは「日本語」についてどのくらい知っているでしょうか。この章では、まず、世界の言語と比べながら、日本語に関する自分の知識がどの程度、客観的なものなのかを見直してみます。また、日本語を学ぶ学習者の日本語を取り上げ、日本語について考えていくためのポイントを見つけます。

☑ キーワード

世界のなかの日本語、学習者の日本語、誤用、文字表記、音声、文法、語彙、文体

■ 日本語ってどんな言語?

皆さんは、日本語について、どのようなイメージを持っていますか。まず、 ときどき耳にする日本語のイメージが、事実に基づいたものかどうか、確認し てみましょう。あなたの考えはどうでしょうか。

課題 1

つぎの①~⑤のうち、正しいと思うものに○、間違っていると思うものに ×をつけましょう。どちらとも言えないものについては△をつけてください。

- ① () 日本語は世界の言語のなかで、難しい言語である。
- ② ()日本語は世界の言語のなかで、使用者の少ないマイナーな言語である。
- ③ () 英語(例: I <u>love</u> you (SVO型)) と違って、日本語のように動詞が文の最後に来る言語(例: 私はあなたを<u>愛しています(SOV型)</u>) は珍しい。
- ④ ()「もう帰りますか (主語: あなた)」「ええ、帰ります (主語: 私)」 のように、主語を明示しなくても良い言語は、それほど珍しくは ない。
- ⑤ () 敬語は年功序列を重視する日本独特の文化である。

第2章 音声(1) ──母音·子音

この章のポイント!

皆さんは自分たちが話している日本語の発音についてどのくらい知っているでしょうか。第2章と第3章では、音声学という分野を学びます。音声学と聞くと難しく感じられるかもしれませんが、音声とは普段私たちが無意識に発音しているさまざまな音そのものです。その音声がどのように作られているのかを学ぶのが音声学です。この章では、単音(母音・子音)と音韻について見ていきます。ぜひ、自分でブツブツ声に出したり鏡で口の中を見たりしながら発音を確認してみてください。

☑ キーワード

単音、母音、子音、調音点、調音法、音韻、音素、異音

1. 日本語の音

教室で学ぶ日本語学習者の多くが最初に文字の勉強をします。その際にまず 登場するのが下のような**五十音図**で、この五十音図は文字だけでなく、発音の 指導にも使われます。まずはこの五十音図からわかる日本語の音声の特徴につ いて考えてみましょう。

| ワ | ラ | ヤ | マ | /\ | ナ | タ | サ | カ | ア |
|---|----|---|----|----|---|---|---|---|---|
| | IJ | | 11 | Ł | = | チ | シ | + | 1 |
| | ル | ユ | L | フ | ヌ | ツ | ス | ク | ウ |
| | レ | | Х | ^ | ネ | テ | セ | ケ | エ |
| ヲ | П | ∃ | Ŧ | 朩 | 1 | ٢ | ソ | ⊐ | オ |

表 1 五十音図

*3 音声(2) 一拍・アクセント・イントネーション

この章のポイント!

この章では、拍・アクセント・イントネーションについて学びます。これらは聞き取りやすい発音のためにとても重要です。日本語学習者の発音の特徴について学ぶとともに、自分自身がどのように発音しているのかも意識しながら見ていきましょう。

▼ キーワード

拍、特殊拍、アクセント、高低アクセント、イントネーション

1. 拍

日本語のクラスでは、最初に自己紹介を学ぶことが多いですが、そこには早速、日本語学習者にとって、難しい発音がたくさん含まれています。

200 課題 1

- ① 次の挨拶を聞いて、気になるところを書き出しましょう。周りの人やグループで話し合ってみましょう。
- **■**り コニチワ。ワタシワ○○トモシマス。シューシンワ○○デス。ドゾヨロシクオネガイシマス。(日本語学習者) (※表記は一例)
 - ②「アラシ」を「ア/ラ/シ」のように区切るとすると、「チョコレート」は どのように区切りますか。考えてみましょう。

課題 1-①の挨拶のなかでは、「12二チワ」「モ-1シマス」「シュ20ン」「ド-17」など、「ン」(**操音**)、「-13」(**長音**)、「19」(**保音**)の部分が正しく発音されていません。これらは**特殊拍**と呼ばれるもので、①の例のように日本語学習者の場合、発音が短くなったり長くなったり、書くときにも正しく書けないことがよくあります。それはどうしてでしょうか。

まず「コンニチワ」はいくつに区切れるか、考えてみましょう。指を折って

*4 文字表記(1) - 文字の種類

この章のポイント!

この章では、日本語の文字に関する基本的なことを確認していきます。例 えば、皆さんは日本語の文字の種類や特徴を説明することができますか。 日本語の表記の正しさはどこで確かめることができるでしょうか。これら の点について確認しながら、日本語の文字について理解を深めていきま しょう。

☑ キーワード

ひらがな、カタカナ、漢字、表語(表意)文字、表音文字、現代仮名遣い

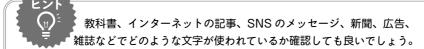
1 日本語の文字は何種類?

日本語には何種類の文字があるでしょうか。何も見ずに、パッと答えられる 人はどのくらいいるでしょうか。ここでは、いつも当たり前のように使っている 日本語の文字とその特徴について考えていきます。

200 課題 1

以下の①②について、あなたはどう思いますか。それは周りの人と同じか どうか、話して確認してみましょう。

- ① 日本語には何種類の文字がありますか。
- ② それぞれ何文字ありますか。



第5章文字表記(2) ―漢字に関する基礎知識

この章のポイント!

この章では、漢字学習や漢字指導に必要な「漢字に関する基礎知識」を確認していきます。まず、学習しなければならない漢字の数はどのくらいあるでしょうか。それはどのような基準で決められているのでしょうか。また、「漢字がわかる」とはどういうことでしょうか。どのような知識が必要になるのでしょうか。そして、日本語学習者は漢字学習をどう思っているのでしょうか。ここでは日本語の漢字や、漢字学習について理解を深めていきましょう。

☑ キーワード

常用漢字、成り立ち、日本語能力試験、音符、パターン、部首、六書

| 学習する漢字の数

皆さんはこれまでどのくらいの漢字を学んできましたか。どのくらいの漢字を知っていますか。日本語学習者はどうでしょうか。まずは、学習する漢字の数から考えてみましょう。

288 課題 1

以下の①②③についてこれまでの経験を思い出したり、想像したりして、 ワークシートの表に○印を書き入れてください。

- ① これまでどのくらいの漢字を学んできましたか。何年生のときに何文字 くらい学んだか覚えていますか。
- ② 新聞で使われている漢字を理解するには、どのぐらいの漢字を知っていたらいいと思いますか。新聞の漢字全体の80%を知っているというと何文字程度になるでしょうか。90%ではどうでしょうか。

第一章

語彙·意味(1)

−語の定義・語彙量・語構成・語種

この章のポイント!

日本語は英語と違って分かち書きされません。したがって、「語とは何か」を客観的に決めにくい言語です。例えば、日本語教育で「日本地図」という語を教えるとき、単語リストでは「日本」「地図」と 2 語扱いするのか、「日本地図」のように 1 語扱いで良いのか迷うかもしれません。また、日本語は語の構成(複合語や派生語などの合成語)によるバリエーションだけでなく、語種(和語、漢語、外来語)によるバリエーションも豊富です。語種の選択は、話したり書いたりしたときの印象にとりわけ大きな影響を与えます。この章では、日本語の語彙とその意味について考えます。

☑ キーワード

語(単語)、語彙、形態素、語構成、複合語、語種、和語、漢語、外来語、 混種語

▋ あなたは語をいくつ知っていますか

皆さんは自分が日本語の「語」をいくつ知っていると思いますか。といっても考えるための基準がないと難しいと思います。例えば、『岩波国語辞典 第八版』は見出し語が約67,000語、小学生向けの学習国語辞典だと約15,000語 $\sim 40,000$ 語です。

当然、国語辞典に掲載されている語をすべて知っているという自信がある人はいないでしょうし、すべての語を知っていなければならないということもありません。また俗語や流行語など、辞典に載っていない(載りにくい)語もたくさんあります。まずは自分がどのくらい語を知っているかを予想してみましょう。

課題 1

以下のウェブサイトで、自分の語彙数を予想してみましょう。 「令和版語彙数推定テスト」 NTT コミュニケーション科学基礎研究所

https://www.kecl.ntt.co.jp/icl/lirg/resources/goitokusei/vocabulary_test/php/login.php

7 語彙·意味(2)

−類義語・多義語・言語間の意味のずれ

この章のポイント!

第6章では、語彙は語の集まりであるということを学びました。それぞれの語は、単独でバラバラに存在するのではなく、ほかの語との関係を持ちながら語彙の体系の中に存在します。この章では、語の意味に注目して、語と語の関係を見ていきます。また、言語による語の意味のずれと、それによって引き起こされる日本語学習者の誤用(誤り)についても見ていきます。

☑ キーワード

類義語、対義語、上位語、下位語、オノマトペ、多義語、同音異義語、 誤用、シソーラス

語と語の関係

皆さんは「ウサギ」という語から、どんな語を連想しますか。「ウサギと言えば…」と考えてみると、いろいろな語が出てくるでしょう。例えば、「にんじん」「動物」「月」「かめ」「ラビット」「白い」「ふわふわ」「耳」「ペット」「キーホルダー」など、さまざまな語を挙げることができます。連想される語は、何らかの意味でその語と関係があるものです。その関係は、どの人も挙げるような、ウサギの特徴である「白い」「耳」などの普遍的、客観的なものと、例えば「カバンにウサギのキーホルダーをつけている」、「月でウサギが餅つきをしている」というように個人の経験や文化によって異なる、主観的なものに分けられるでしょう。このうち、普遍的、客観的なものは、語を意味的に分類する際に用いられることがあります。

語は、ほかの語との意味的な関係に基づいてグループ化することができます。 それらは類義関係、対義関係、包摂関係です。ある語と比べたときに、似た意 味を持つ語を**類義語**、反対の意味を持つ語を**対義語**(反義語とも呼ばれる)、語

第8章 文法(1) 一学校文法と日本語教育文法

この章のポイント!

日本語母語話者が中学・高校の国語の授業で学ぶ文法は、学校文法といいます。日本語教育では、この学校文法を簡単にしたものを教えていると思われているかもしれませんが、それは違います。日本語教育では、日本語教育文法といって、学校文法とは異なる文法の考え方を使います。この章では、実際の資料を見比べながら、両者の特徴を確認していきます。

☑ キーワード

学校文法、日本語教育文法、自立語、付属語、活用、名詞、形容詞、 動詞、文型

■ 日本語教育文法とは

主に日本語母語話者の中学・高校生が、国語の授業で学ぶ文法を学校文法といいます。一方、日本語を外国語として学ぶ人向けの文法を日本語教育文法といいます。日本語教育文法と学校文法では、日本語を学ぶ目的が違うため、扱われる品詞の数や種類などが違います。また、動詞の活用についても、とらえ方が違います。以下では、二つの文法の特徴を見ていきましょう。

2. 品詞

品詞というのは、ことばを文法的に分類したものです。「文法的に分類する」というのはどういうことか、学校文法の品詞分類表(→図1)を見ながら確認していきます。

①自立語か、付属語か

「単語」は大きく「**自立語**」と「**付属語**」に分けられます。「私は毎朝8時 の電車に乗る」という文において、「私」「毎朝」「8時」「電車」「乗る」は実

第9章 文法(2) 一日本語の文と助詞

この章のポイント!

初級の日本語学習者は、日本語の文を「~が~を V(動詞)」「~に~が V」「~が~で V」といった文型(=文のパターン)を基に学習していきます。 文型には「が」「を」「に」「で」などの助詞が出てきますが、助詞は日本語の文法において重要な働きをしています。この章では、日本語の文と助詞について取り上げます。「家<u>に</u>いる」「家<u>で</u>過ごす」のように意味が似ている格助詞、「木<u>で</u>できている」「はさみ<u>で</u>切る」のように複数の意味を持つ格助詞、最後に「田中さん<u>は</u>教室にいます」と「教室に田中さん<u>が</u>います」の「は」と「が」の違いについて見ていきます。

☑ キーワード

文型、動詞文、形容詞文、名詞文、格助詞、「は」と「が」、主語、主題、 対比

1 日本語の文の種類

日本語は、文の最後に述語が来ます。述語になる品詞は、動詞・形容詞(形容動詞を含む)・名詞(+「だ/です」)の三つです。述語が動詞の文を**動詞文**、述語が形容詞の文を**形容詞文**、そして述語が名詞(+「だ/です」)の文を**名詞文**と呼びます。

動詞文:子犬が走る。妹がケーキを食べる。 形容詞文:内容が難しい。使い方が簡単だ。 名詞文:兄は大学院生だ。出身は静岡です。

日本語教育では、この三つの文を基礎として、「~が V (動詞)」「~が~を V」などのように、一緒に使われる助詞を明示した文の型、つまり**文型**をベースに学習します。例えば、「妹がケーキを食べる」は、「N1 (名詞 1)が N2 (名詞 2)を V (動詞)」という動詞文の文型で、「内容が難しい」は「N (名詞)が A

第10章 文法(3) ―時に関わる表現

この章のポイント!

日本語では、文末部分の述語にさまざまな文法的な意味を表す要素を連ねることで、多様な文が表現されます。それぞれの要素としてはどんなものがどのような順序で現れるでしょうか。そして、日本語学習者にとって、どんなところが難しいのでしょうか。この章では、まず、時に関わる二つの要素、テンスとアスペクトを取り上げます。ル形は現在、タ形は過去というように単純にはとらえることのできない、時に関わる表現のふるまいを観察してみましょう。

☑ キーワード

文法カテゴリー、テンス、アスペクト、ル形、タ形、進行中、結果残存

1 文法で示すいろいろな要素

まず、「この服を買う」と「この服を買った」という表現を比べてみてください。この二つの表現の違いは「買う」と「買った」にありますね。「買う」ではまだこれからこの服を買うのに対し、「買った」は「買う」という動詞に「た」が続くことで、その出来事が「すでに成立した = 過去」に起きたということを表します。日本語では、このようにその出来事が過去に起きたのか、まだ起きていないのかといった時間に関する情報を述語を変化させて示す必要があります。つまり、ここでは動詞が「た」につながることで「過去」という文法的な意味を表していると考えます。

このように、文を作るときに必要となる文法的な意味にはどのようなものが あるか、課題1で考えてみましょう。

第 1 1 章 文法 (4) 一視点に関わる表現

この章のポイント!

ある出来事を言い表すときに複数の言い方ができることがあります。複数の言い方は異なるニュアンスを生み、文脈に合わせて使い分けなければなりません。例えば、「ミホちゃんがユウくんを叩いた。」(能動文)、「ユウくんがミホちゃんに叩かれた。」(受動文)という二つの文は同じ出来事ですが、完全に同じ意味ではありません。文の中心である主語が変わることで、まるで舞台上でスポットライトの切り替えが起こるように、目を引く点が変わり、異なるニュアンスを生みます。この章では、スポットライトの切り替えが起こる表現として、受動表現と能動表現、自動詞表現と他動詞表現、授受表現の三つを取り上げて、言語によって好まれる表現が異なることで生じるニュアンスのずれについても考えます。

☑ キーワード

受動、能動文、受動文、視点、ヴォイス(態)、自動詞、他動詞、授受

1 受動(受け身)

ある出来事について複数の言い方ができる表現として、本節では、まず、皆さんに比較的なじみ深い、**受動**表現を見てみましょう。皆さんも英語を習ったときに、"John wrote this book." の "this book" を主語にして、"This book was written by John." のように、受動文と能動文の置き換えを練習したことがあるかもしれません。本節では、日本語の受動文と能動文のニュアンスの違いを考えてみましょう。つぎの絵を見てください。



第12章文法(5)-文末表現・単文から複文へ

この章のポイント!

日本語学習者が話したり書いたりする日本語は、初級後半から中級になるにつれて、文末表現が豊かになり、だんだんと長く、複雑になっていきます。この章では、まず、話し手の態度を表すモダリティについて学び、類義表現の使い分けについて考えます。そして、複文を構成する上で欠かせない接続助詞を中心に観察します。これらの表現を日本語学習者の視点から見直しながら、その特徴を把握し、学習者がうまく使えるようになるためにはどのような情報が必要かについて考えてみましょう。

☑ キーワード

モダリティ、単文、複文、主節、従属節、接続助詞

▮。日本語の"微妙な"ニュアンスの違いについて

つぎの例を見てみましょう。三つの例が伝える内容はどのように違うでしょ うか。

- (1) まさひろはえりかのことが好きにちがいない。
- (2) まさひろはえりかのことが好きなはずだ。
- (3) まさひろはえりかのことが好き<u>かもしれない</u>。

三つの例は同じ内容を述べていますが、若干の違いがあります。「ちがいない」は確信度が非常に高いことを、「はずだ」は確信度が高いだけでなく、それが何か客観的な根拠に基づいていることを、「かもしれない」はあくまで可能性があるというニュアンスを含みます。これら下線部のような表現は「好きだ」という事態を話し手がどのようにとらえているかを表しています。このような、話し手の態度を表す文法カテゴリーのことを**モダリティ**と呼びます。日本語はモダリティの種類が豊富な言語だと言われています。

#13 文章·談話

この章のポイント!

皆さんは談話と聞いて何を思い浮かべるでしょうか。スピーチや会話、メールなど、文より大きな単位で構成されたものを談話と呼びますが、学習者が談話を構築するためにはどのような言語的要素を使いこなせるようになる必要があるのでしょうか。この章では、さまざまな談話の種類や、談話を構成する言語的要素として接続表現、指示表現、省略を取り上げるほか、日本語の特徴の一つだと言われる文体について、考えていきます。

☑ キーワード

文章・談話、結束性、省略、指示表現、接続表現、文体

1 談話のさまざまな種類

私たちは日常において、コミュニケーションを目的として、まとまりのある 文を産出します。このように文より大きい単位で、あるまとまりをもって展開 した文の集合のことを**文章・談話**と呼びます。より細かく分ける場合には、書 きことばを文章、話しことばを談話として呼び分けることもありますが、本書 では、両者を含む文の集合のことをひとまとめに談話と呼ぶことにします。

談話にはさまざまな種類があります。例えば、大学での講義や遠距離恋愛中の恋人とのビデオ通話、日記や小説なども談話の一種です。聞き手が想定されない独り言であっても、まとまりある文の集合であれば談話と呼ばれます。

*14 ことばと社会(1)

この章のポイント!

敬語は日本語学習者にとって難しい項目ではありますが、円滑な人間関係を形作るためには欠かせません。また、実際のコミュニケーションにおいては、言語形式としての敬語だけではなく、表現全体に関わる待遇表現やスタイルシフトといった考え方も重要です。日本語学習者が日本社会でのコミュニケーションを円滑におこなうために、何が必要なのか考えてみましょう。

☑ キーワード

敬語、丁寧体、普通体、敬意表現、スタイルシフト、待遇表現

日本語教育ではなぜ「です・ます」体から教えるのか

敬意を表すしくみは、多くの言語に存在しますが、世界の言語と比較しても、尊敬語や謙譲語といった表現を使い分ける日本語の**敬語**のしくみは珍しいものだと言えます。言い換えると、多くの日本語学習者にとって敬語は自分の母語のルールとは大きく異なるものだということになり、学習が難しい項目と言えます。しかし、日本語教育の初級では、敬語の一種である丁寧語「です・ます」の形から教えるのものが多いです。それはなぜでしょうか。

一方、敬語には堅苦しいイメージがあり、日本語母語話者でも「うまく敬語を使う自信がない」「改まった場面や、目上の人と話すのは苦手」という人は少なくありません。

日本語の文体には、**丁寧体**とも呼ばれる「です・ます」体と、**普通体**とも呼ばれる「だ・である」体があります。「です・ます」体の方が丁寧ですが、日本語の形としては「だ・である」体の方が基本です。「走る」は辞書に載っていますが、「走ります」は辞書に載っていません。

第15章 ことばと社会(2)

この章のポイント!

アニメキャラに限らず、私たちがふだん何気なく使っている日本語には、 方言や世代差、男女差など、さまざまなバリエーションがあります。本章 では、まず、日本語がバリエーションごとにどのようなイメージを持って いるかを考え、ふだん、自分がどのように日本語を使っているかをふり返 ります。また、なぜそのようなバリエーションが生まれるのかを考えます。 そして、日本語学習者がそれらのバリエーションをうまく使いこなせるよ うにするために、どのようなアドバイスをしたら良いかを考えてみましょ う。

☑ キーワード

男女差、世代差、社会方言、地域方言、標準語、フォリナートーク、 やさしい日本語

日本語にも種類がある?

皆さんが使っている日本語には多くのバリエーションがあります。それを意識したことがあるでしょうか。ここでは、同じ意味の文にもさまざまな表現の仕方があること、それらのイメージについて考えてみましょう。

200 課題 1

つぎの①~⑤の文について、どんな状況で、誰が誰に対して話しているか、 また、なぜそう思うのかについて考え、グループで話し合ってみましょう。

- ① これ、うまいぜ。食ってみろよ。
- ②これ、おいしいわよ。召し上がってみて。
- ③ これ、ふつうにおいしいんだけど。食べてみてよ。
- ④ こいはうんまかど。たもっみやんせ。
- ⑤ これはおいしいですよ。食べてみませんか。
 - →ワークシートは「超基礎日本語学 website」よりダウンロード